

第2回大子町地域公共交通会議議事概要

日 時 平成24年11月29日(木)午後2時~3時15分
場 所 大子町役場3階議員控室

議事要旨

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 報告事項

<報告事項>

委員の変更

変更前 茨城交通株式会社大子営業所長 田所 和倫

変更後 茨城交通株式会社大子営業所長 亀山 明

茨城県企画部企画課交通対策室の委員への加入について

会議開催に先立ち、交通対策を担当している茨城県企画課交通対策室に打診したところ、参加に前向きなお話を頂いたことを報告します。今後要綱を改正しまして委員に加わっていただくべきかオブザーバーとして会議に参加していただくかを事務局で調整して参ります。

また、本日の会議に出席したいとの事でしたが、水郡線 SL 運行が明日に控えている事などから残念ながら参加できない事を報告いたします。

4. 議事

<協議事項>

地域の实情に即した輸送サービスに関する事項について

主な質疑

委 員：折り返し(帰り)の利用者に対して連絡の手段はどうするのですか。

事務局：行きと同じ様に前日までに予約をしていただく事を考えております。

委 員：予約センターはどうするのか。また、利用者登録はどうするのか。

事務局：運行は業者に委託を考えておりますが、予約の受付も含めて委託したいと考えております。

利用者登録についてですが、最終的には役場になると考えておりますが、業者に窓口をお願いするか未定でございます。利用するに当たっての登録はしていただきます。登録していただいたお客さんしか予約できない仕組みを考えております。

委 員：年齢制限を設けるのですか。

事務局：登録していただければ誰でも利用できます。

委員：業者が受託した場合，セダン型のタクシー 1 台とジャンボタクシー 1 台は最低でも必要となってくるのではないかと。4 人しか乗らないのにジャンボタクシーは必要無いのではないかと。

事務局：前日までの予約状況によりコーディネートしてもらい，4 人の乗車であればセダン型，それを超えればジャンボタクシーを出していただく事になります。

委員：委託する業者は 1 社だけ決めて行うのですか。他市町村の例で申し訳ありませんが，地区ごとに分けて各地区に業者に委託しているようです。

事務局：そこはまだ決めておりません。

委員：タクシーの到着地を限定したほうが良いのではないかと。

事務局：下車場所の区域について町内と池田の国道沿い，病院の関係で北田気地区などのポイントは下車場所にしております。

委員：複数の降車場所を決めると大変ではないかと。

事務局：交通弱者救済のためにも病院は想定しなければならないと思います。

委員：タクシー助成券の利用者はどうなっていますか。

事務局：平成 23 年 10 月に事業開始しまして，半年間で 456 枚の助成券を発行しました。

委員：前回の会議で事業概算費が 600 万円と言っていましたが，コントロールセンター等を整備すると 1,000 万円以上かかるのではないかと。

事務局：業者に直接予約し調整していただくのが案となっております。

委員：町民無料バスとの競合が予想されるのではないかと。

事務局：無いとは言えないです。

委員：既存の路線バスや町で行っている交通事業の詳しい利用人数や予算を示していただきたい。

事務局：用意できる範囲の中で次回会議までに準備しておきます。

5 . 閉会